

代表 浅石 紘爾

代表 大竹 進

代表 鳴海 清彦

## 「核燃サイクル廃止を求める中央省庁交渉」のご案内と

### カンパのお願い

#### 一 当会初、文科省、経産省、規制委員会等への要請行動一

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしく申し上げます。

さて、昨年11月30日に開催された運営委員会で、「原発関連施設が集中する青森県、廃炉を目指して何かしらの中央行動が必要ではないか。それによって青森県の現状を全国にアピールすることも必要」という結論に至り、下記の要項で「中央省庁交渉」を実施することになりましたので、ご案内いたします。

今交渉は、政府が高速増殖炉原型炉の「もんじゅ」廃炉を昨年12月に決定し、「もんじゅ」の存在意義が、「身内」から否定される形になりました。核燃サイクル政策の是非の世論が高まる可能性があります。

つきましては、同交渉行動に際して当ネットワークから5、6名の代表を派遣したいと考えています。それに係る費用として20万円位を見込んでいます。当会の活動費用については、「団体・個人からのカンパで運営する」となっています。各位には大変厳しい財政・家計状況にあると思いますが、今行動へのご理解とご協力をいただき、ご浄財の寄付・カンパを伏して申し上げます(同封の振込用紙にてお願いします)。

貴台のますますのご隆盛とご健勝を祈念いたします。

敬具

#### 記

○要請行動名称 核燃サイクル廃止を求める中央省庁交渉

○主 催 なくそう原発・核燃、あおりネットワーク

○日程：①2月2日(木)

・省庁要請-午後1時~同2時30分→国会内

文科省、経産省、原子力規制委員会

国会内で一堂に会して

・反原発、核燃団体との意見交換と交流-午後3時~同5時→国会内会議室

○参加目標 100名

○当会からの現在の参加予定

浅石、鳴海両共同代表、古村県会議員、山田事務局、中村局長、中道次長

※当会加盟団体からの参加も歓迎します。その際、旅費等については各団体でのご負担となります。また、東京の「上部団体」にも参加を呼びかけて貰えば幸いです。

【連絡先】 なくそう原発・核燃、あおりネットワーク

事務局 青森市橋本3-15-5 青森県保険医会館内 ・担当・中村寛二

携帯 080-9251-1286 FAX017-774-1326